

# よりよく生きようとする 児童の育成

ねらいとする価値を明確にし、  
児童の内面を高めさせていく  
道徳の授業

狭山市立狭山台小学校

# 1 主題設定の理由

教育の今日的課題

学校教育目標

児童の実態

研究主題

よりよく生きようとする児童の育成

～ねらいとする価値を明確にし、児童の内面を高めさせていく道徳の授業～

# 1 主題設定の理由

## 児童の実態から

- 明るく素直で、子どもらしい児童が多い。
- 基礎的・基本的な学習内容は定着しつつあるが活用力に課題がある。
- 自主性・自律性に欠けるところが見られる。
- 音声言語による表現力が乏しい。
- よく考えているがコミュニケーションによって、考えを深めることができない。

# 1 主題設定の理由

学校教育目標の具現化の視点から

【本校の学校教育目標】

○ かしこい子 (知)

○ やさしい子 (徳)

○ たくましい子 (体)

# 1 主題設定の理由

学校教育目標の具現化の視点から

【目指す学校像】

児童が安心して自己表現し、自己実現  
できる学校

【目指す児童像】

知・徳・体の調和のとれた児童の育成

# 1 主題設定の理由

教育の今日的課題

学校教育目標

児童の実態

研究主題

よりよく生きようとする児童の育成

～ねらいとする価値を明確にし、児童の内面を高めさせていく道徳の授業～

## 2 研究の手立て

### 【仮説1】

主人公の気持ちに託して、児童に本質的な問いを投げかけ、自分とは異なる考えに接し、考えを深め、内面を高めさせていく道徳の授業を展開すれば、よりよく生きようとする児童の育成ができるであろう。

### 【仮説2】

児童の実態を把握し、それに即して課題となる道徳的価値の重点的指導を行い、指導に生きる年間指導計画に基づいて指導を行えば、よりよく生きようとする児童の育成ができるであろう。

### 【仮説3】

学校や学級の環境を整備し充実すれば、児童の豊かな心を育み、よりよく生きようとする児童の育成ができるであろう。

## 2 研究の手立て

### 【仮説1】

主人公の気持ちに託して、児童に本質的な問いを投げかけ、自分とは異なる考えに接し、考えを深め、内面を高めさせていく道徳の授業を展開すれば、よりよく生きようとする児童の育成ができるであろう。

### 【手立て】

- 本時の「ねらいとする道徳的価値」の明確化
- 再現構成法的手法による授業展開
- 自己の生き方について考えを深める時間の確保
- 教材・教具の工夫 等

## 2 研究の手立て

### 【仮説2】

児童の実態を把握し、それに即して課題となる道徳的価値の重点的指導を行い、指導に生きる年間指導計画に基づいて指導を行えば、よりよく生きようとする児童の育成ができるであろう。

### 【手立て】

- 児童、保護者へのアンケートとその分析による児童の実態把握
- アンケートの分析結果を生かした年間指導計画の工夫

## 2 研究の手立て

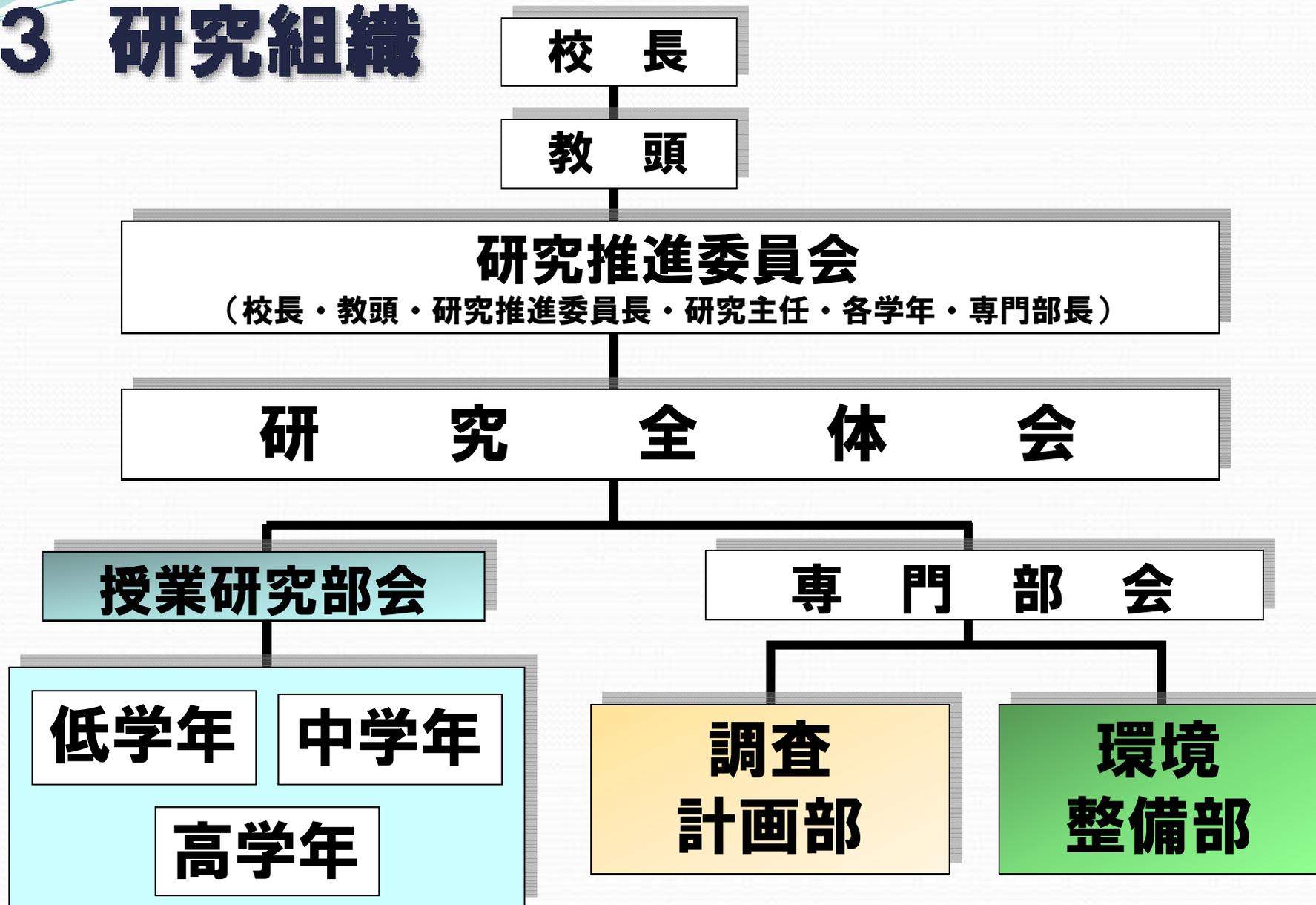
### 【仮説3】

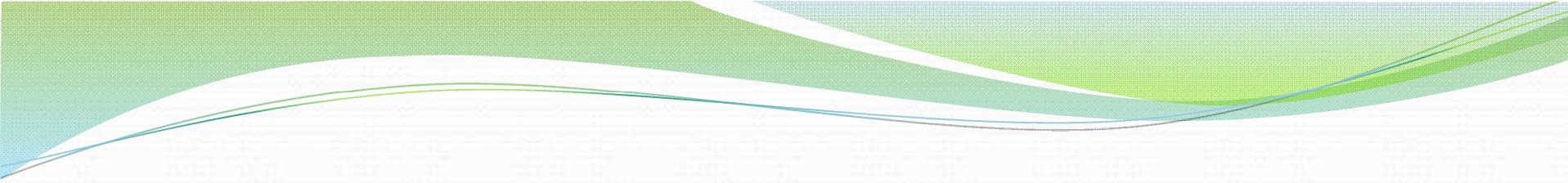
学校や学級の環境を整備し充実すれば、児童の豊かな心を育み、よりよく生きようとする児童の育成ができるであろう。

### 【手立て】

- 全児童で取り組む道徳掲示「だいす木」
- 道徳教育を意識した校内掲示の工夫
- 授業での提示用資料の作成及び保存 等

# 3 研究組織





**研究の実際**

**授業研究部**

# 4 研究の実際<<授業研究部の取り組み>>

## 『道徳の基礎・基本を学ぶ』

### 校内研修 『道徳の基礎基本』 (道徳中央研修の資料より)

指導者：研究主任 結城淳子

道徳教育を  
どのように進めるか



道徳教育の背



#### 道徳的価値の自覚を深める

1 道徳的価値について理解する

② 人間理解 : 道徳的価値は大切ではあるが実現は難しいこと

困っている人に親切にするのは大事だけど、声をかけることはむずかしいな…



みんなで使う物や使う場所で、うっかりみんなに迷惑をかけてしまうことがあるんだなあ…





## 4 研究の実際<授業研究部の取り組み>

### 『道徳の授業の工夫』

- (1) ねらいとする児童像の明確化と発問の工夫
- (2) 自己の生き方を振り返るための書く活動
- (3) 動作化、役割演技を取り入れた指導
- (4) 再現構成法的手法による指導
- (5) ねらいとする児童像にせまり、事後指導に  
生きる終末の工夫

## 4 研究の実際<授業研究部の取り組み>

### 『道徳の授業の工夫』

#### (1) ねらいとする児童像の明確化と発問の工夫

【第1学年】 内容項目2-(1)

『気持ちのよいあいさつ、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接する』



ねらいとする児童像

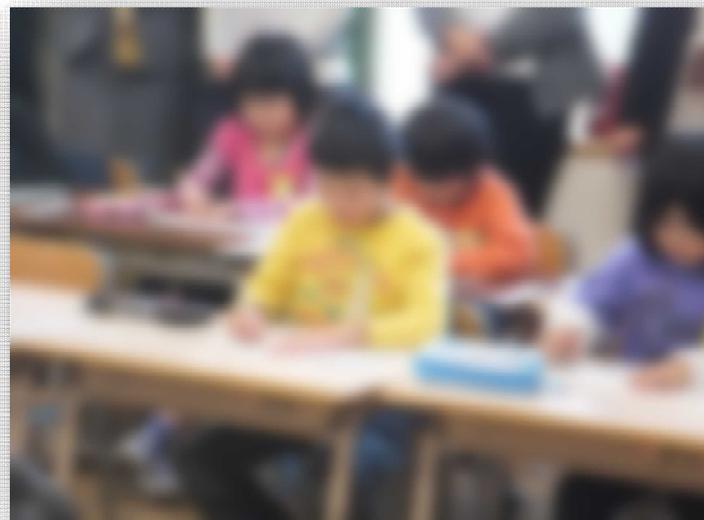
『自分から、届く声で挨拶する子』



## 4 研究の実際<授業研究部の取り組み>

### 『道徳の授業の工夫』

#### (2) 自己の生き方を振り返るための書く活動



自己の生き方に結びつけながら自覚を深める

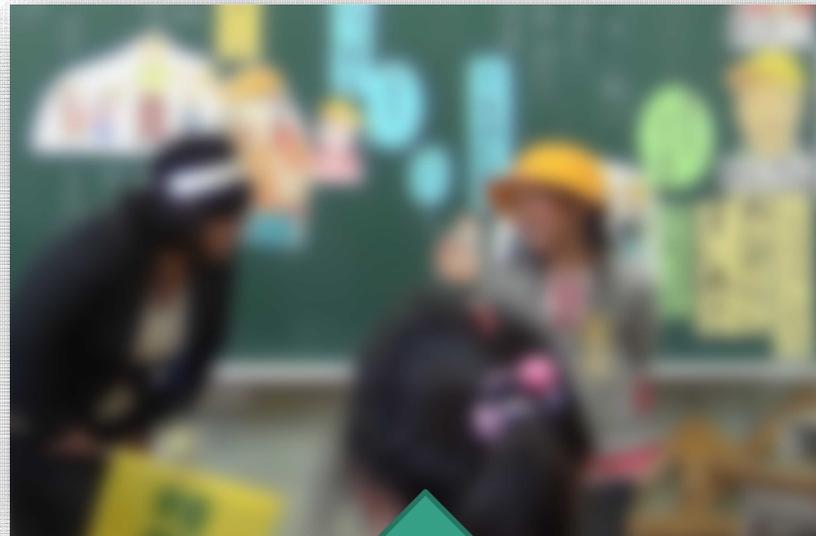
## 4 研究の実際《授業研究部の取り組み》

### 『道徳の授業の工夫』

#### (3) 動作化、役割演技を取り入れた指導



友達になれてうれしい  
気持ちを表す動作化



思い切って挨拶する  
場面の役割演技

## 4 研究の実際《授業研究部の取り組み》

### 『道徳の授業の工夫』

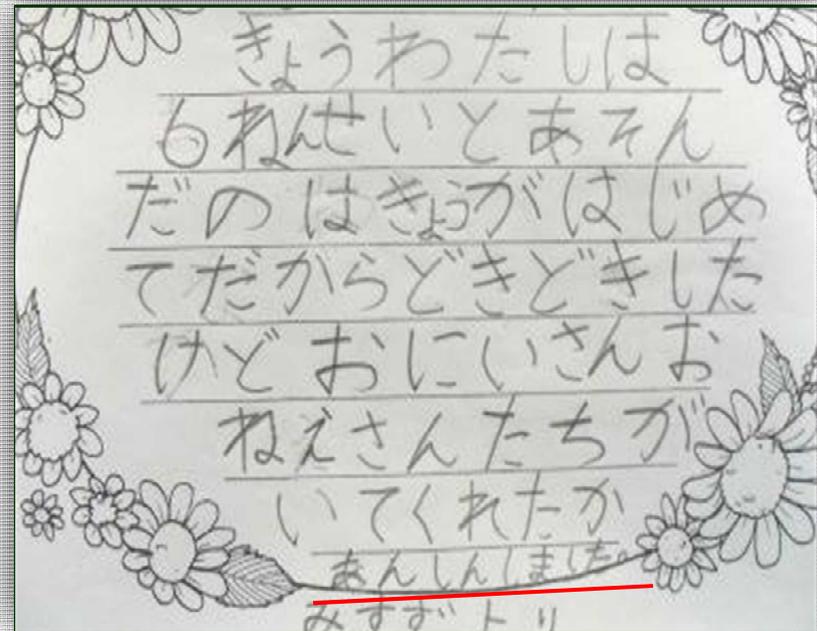
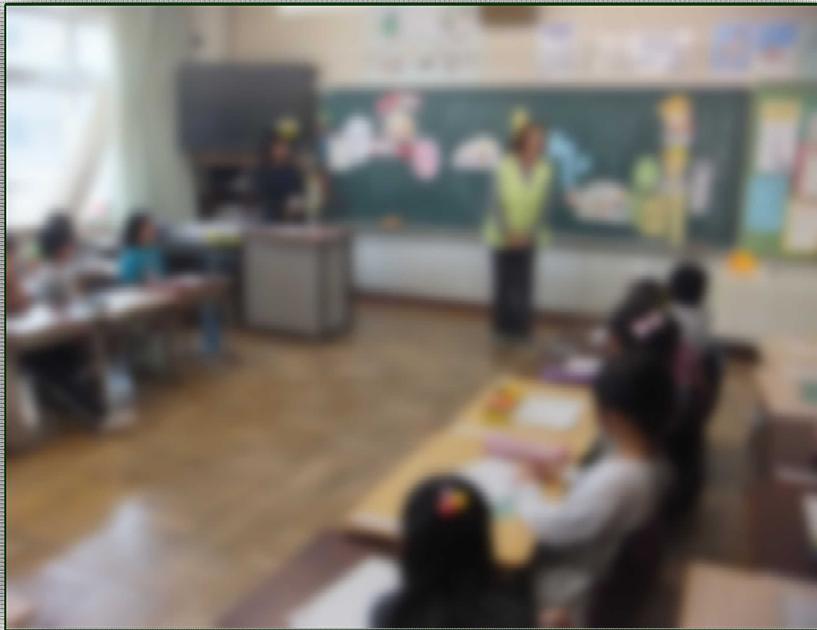
#### (4) 再現構成法的手法による指導



## 4 研究の実際《授業研究部の取り組み》

### 『道徳の授業の工夫』

(5) ねらいとする児童像にせまり、事後指導に  
生きる終末の工夫

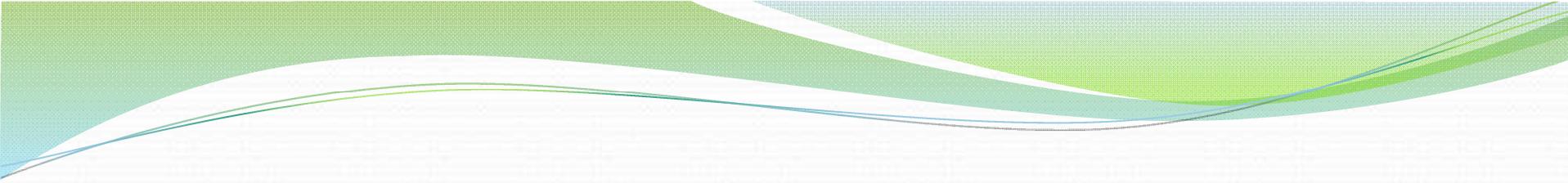




# 4 研究の実際《授業研究部の取り組み》

平成26年度 授業研究会の様子





**研究の実際**

**専 門 部**

## 専門部の取り組み

### 調査計画部

調査計画部は、研究の仮説2を受けて創設された部である。

- 児童や保護者、教職員にアンケート調査を実施
- 重点化していきたい指導内容の明確化
- 年間指導計画の作成及び教科等と道徳教育との関連

# 専門部の取り組み

## 調査計画部

アンケート

皆さんの様子を見て  
比較的よくできている項目に○  
あまりよくできていない項目には△を記入してください

(高学年)

自分自身に関すること	
(1) 生活目標の大切さを知り、自分の生活を見直し、目標をやり遂げようとする。	
(2) より良い目標を立て、希望と現実を比べてくじけないで努力する。	
(3) 目標を大げさに、自発的で責任のある行動をする。	
(4) 授業に、関心をもって楽しく生活する。	
(5) 問題を大げさに、進んで新しいものを求め、工夫して生活をよりよくする。	
(6) 自分の問題を解いて、新しい考えやよい考え積極的に発表する。	
他の人とのかわりに関すること	
(7) 時と場合をわきまえて、礼儀正しく真心をもちて接する。	
(8) だれに対しても思いやりや心をもち、相手の立場に立って振舞う。	
(9) 思いを伝わり、学び合って関係を深め、お互いに協力し助け合う。	
(10) 個性をもち、思いやりで自分と異なる意見や立場を大げさに受け入れる。	

どうとく じかん ふ かせ  
道徳の時間を振り返ろう 名前( )

自分の気持ちや行動に近いものに○をつけましょう。

1 道徳の時間は好きですか。

とても好き      好き      あまり好きではない      好きではない

2 道徳の時間に発表していますか。

たくさん発表している      発表している      あまり発表していない      発表していない

3 先生の質問に自分の考えをもって、授業に取り組んでいますか。

いつも考えをもっている      考えをもっている      あまり考えをもっていない      考えをもっていない

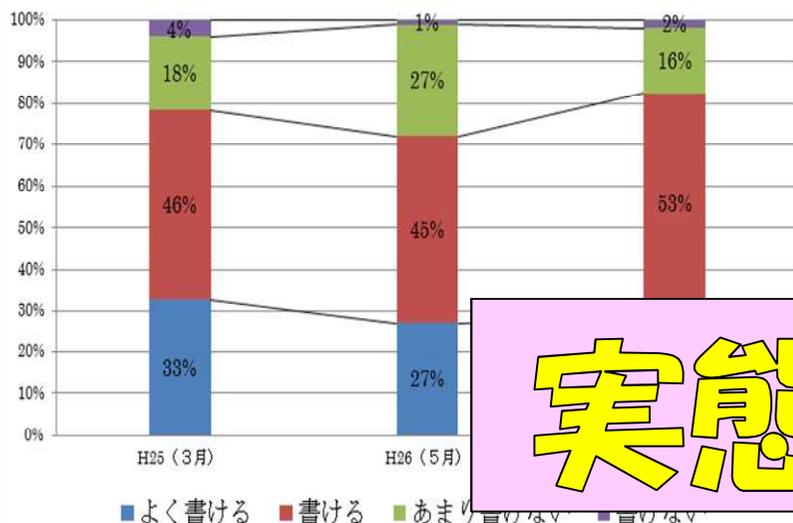
# 専門部の取り組み

## 調査計画部

### 集計

### 分析

⑥自分の考えや思いを、ワークシートに書くことはできますか。(5年生)



# 実態把握

<5年生>

○H25 (3月)では「あまり発表していない」「発表していない」児童が53%と半数をこえていたが、H26 (9月)では、「たくさん発表している」「発表している」が半数をこえており、道徳の授業に意欲的に取り組める児童が増えた。

○先生の質問に自分の考えをもつことができている児童は90%を超えており、積極的に考えられる児童が増えた。

○H25 (3月)には自分の考えや思いをワークシートに「よく書ける」と答えた児童は0%だったが、H26 (9月)には29%に増加し、「書ける」と答えた児童と合わせると82%にまで達した。

「自分の考えや思いをワークシートに書くことについて振り返って自分の悪いところなどを考える。」「色々な物語で主人公の気持ちを考える。」「自分の意見を言うことができるようになった。」「自分の考えや思いをワークシートに書くことができるようになった。」

と答えている児童が多数いた。

# 専門部の取り組み

## 調査計画部

各学年	重点項目
全体の傾向	「節度ある生活習慣」「不とう不屈・努力」に課題が見られるため、学校全体で重点とする。
1年生	学校での集団生活に早く適応できるよう、みんなのために「勤労する態度を育てる」ことを重点にする。
2年生	「正直、素直」に生きることと、人との関わりりの第一歩である「あいさつ返事」を重点にする。
3年生	「郷土愛」に課題が見られ、中学年から地域での生活が活発になることも考えられるため、「郷土愛」を重点にする。
4年生	3年生と同様、「郷土愛」に課題が見られ、また、社会科において地域の学習も行われるため、関連を考え、引き続き「郷土愛」を重点とする。
5年生	高学年になり、女兒のグループ化も進「進む」を重点にする。
6年生	差別、いじめを考えていく機会をもた「最高学年として「自由、責任」を重点にする。

内容項目の重点化

# 専門部の取り組み

## 調査計画部

## 指導に反映

第3学年の道徳指導計画		中 学 年 の 道 徳			
月時	【主題名】 資料名	ね ら	学習活動と主な発問	目指す児童像	資料の取扱い、主 な 関連活動
4月	【きまりのある生活】 1 あつしの計画ひょう	1-1 態度ある生活態度 ○時間を大切に、計画的に過ごすことにより、態度ある生活をしようとする。 態度を養う。	1 自分が計画を立てても、うまくいかなかった経験をか 2 「あつしの計画ひょう」を読んで話し合う。 ○お姉さんの話を聞いたとき、あつしはどこう思ったの ○あつしは、どんな気持ちから計画ひょうをつくって 3 きまりのある生活をするために、努力していること 4 自分の一日の計画表を替く。	時間を大切に して、き まりある生 活する児童	生活・知見 心P74～P75
4月	【きまりはなんのために】 2 きまりじゃないか	4-1 規則の尊重 ○きまりを守ることの大切さを をわかり、進んでき まりを 守ろうとする態度を 育てる。	1 「いつも守られているきまり」と「ときどき守られ にしたものを見な から感想を発表し合う。 2 「きまりじゃないか」を読んで話し合う。 ○「もういいじゃないか」と言ったときの勝の気持ち ○「でもきまりじゃないか」と言った裕一の気持ちを 3 きまりを守ってよかったと思った経験を発表する。 4 きまりについて教師の話を聞く。	進んできまりを 守ろうとする児 童	生活・憲法 交通安全運動 心P74～P75
	【真心からの行 い】 3 ぬれた本	1-4 正直誠実、明朗 ○正直に真心を持って 行動し、明るく生活しよ うとま る心構えを育てる。	1 リンカーンとその時代について説明を聞く。 2 「ぬれた本」を読んで話し合う。 ○「はたらかなくてもいい」と言われても知仕事をし 思っていたでしょ う。 3 近所の人には、どんな考えでリンカーンに本をあげたのでしょ 4 正直に行動してよかったことを発表する。 5 誠実な行動の大切さについて、教師の話を聞く。	正直に真心を持 って行動し、明 朗く生活する児 童	伝記・感動 図書館利用 心P24～P25
	【真心を込め	2-1 礼儀	1 あいさつの種類について考える。	あいさつの大切	生活・知見

目指す児童像

# 専門部の取り組み

## 調査計画部

## 指導に反映

### 学校行事

### 教科等

会社	教科	4月	5月	6月	7月	9月	10月
		<b>学校行事</b> 1学期始業式 1-1) 入学式 2-2) 身体計測 3-1) 4-3) 耳鼻科検診 3-1)	<b>特別活動</b> 学年生姿に慣れよう 1-1) 1年生を迎える会 2-4)	理科検診 3-1) 避難訓練(地震) 3-1) 4-4) 4-5)	理科検診 3-1) プール開き 3-1) 交通安全教室 3-1) 内科検診 3-1)	大掃除 2-4) 4-2) 4-4) 1学期終業式 1-1)	2学期始業式 1-1) 身体計測 4-3) 運動会 2-3) 4-2) 4-4) 避難訓練(火災) 3-1)
光	国語	「はる」② 1-4) 2-1) 3-2) 「あがるいこえで」② 2-1) 「とろよるしん」② 2-1) 2-3) 「おはなしよんで」② 1-2) 「5に あわせて あいさつお」 ② 1-2) 1-4)	「ふたりでおはなし」② 2-3) 「あかいとりこりり」① 3-2) 「はなのみち」② 3-2) 「あけを はなぞり」② 1-4) 「なぞなぞあそび」② 1-2) 「あいうえおあそび」② 1-2) ②	「さばし」② 3-2) 「なんていつらいいのがな」 ② 2-2) 2-3) 「あそびがふねを かせました」 ② 1-2) 「こんないしを みつけたよ」② 3-2) 「あむすびころりん」② 1-4) 「はなへを つがおう」② 1-2)	「すきなもの なかに」② 「あそびがふ」② 1-2) 4-2) 「ほんはともだち」② 4-1) 「がけるよきになつたよ」② 1-2) 「むらがな あつまれ」②	「いちねんせいの 5た」② 1-2) 1-4) 「ゆ 5たち」② 2-3) 「おはなしをいって」② 2-1) 2-3) 「かすとがんに」② 「みつけた」② 1-2) 3-2)	「わたがなを みつけよう」② 1-1) 「がんにのはなし」② 「くらぐも」② 2-3) 3-3) 「しらせたいな 見せたいな」② 2-1) 3-2)
算	算数 1-2)	「ながまつとび かず」②	「ながまつとび かず」 +「こえに だして いあう」 2「なんばんめ」② 3「いこ と いこ」②	4「あわせて いこ ふえるといこ」② 5「のこりは いこ ちがいはいこ」②	6「10より おおせい かず」② 7「なんじ なんじはん」② 8「はなは なんこ さいたがな」②	9「どちらが ながい」② 10「3つの かずの けいさん」②	11「どちらが おおい」② 12「たじさん」②
生	生活	「とせとせ わのく 1ねんせい」② 1-1) 1-4) 2-1) 『がっこう だいきせき』② 2-1) 2-3) 4-1) 4-4) ★教科単元②	『がっこう だいきせき』 『またねを まこむ』 3-2) 『またいにち せわを しよ』 3-2) ★教科単元② 1-1) 2-1) 2-3) 3-2) 4-1) 4-3)	『がっこう だいきせき』 『なつだ いっしょに あそぼうよ』② 1-1) 1-2) 2-1) 2-2) 2-3) 3-2) 4-1)	『なつだ いっしょに あそぼうよ』 『またねを せがせよ』 3-2)	『いせものと ながよし』② 1-1) 3-2) 『またねとせを しよ』 3-2)	『たのしき いっしょい あそいっしょ』② 1-1) 1-2) 2-1) 2-2) 2-3) 3-2) 4-1) ★教科単元② 1-1) 2-1) 2-3) 3-2) 4-1) 4-3)
教	音楽	『5たでながよりに なる』② 2-3) -「むらいたむらいた」② 2-3) 3-2)	『はなを がんじろる』② 1-1) 2-3) -「かたつむり」② 3-2)	『はなによってリズムを 5た』② 1-4) 3-2) 4-1)	『5た』② 3-2) 3-3)	『けんぱんハモニーカを ふこ』② 1-2)	『いろいろなおとに したしめ』② 1-2) 1-4) 3-2)

## 専門部の取り組み

### 環境整備部

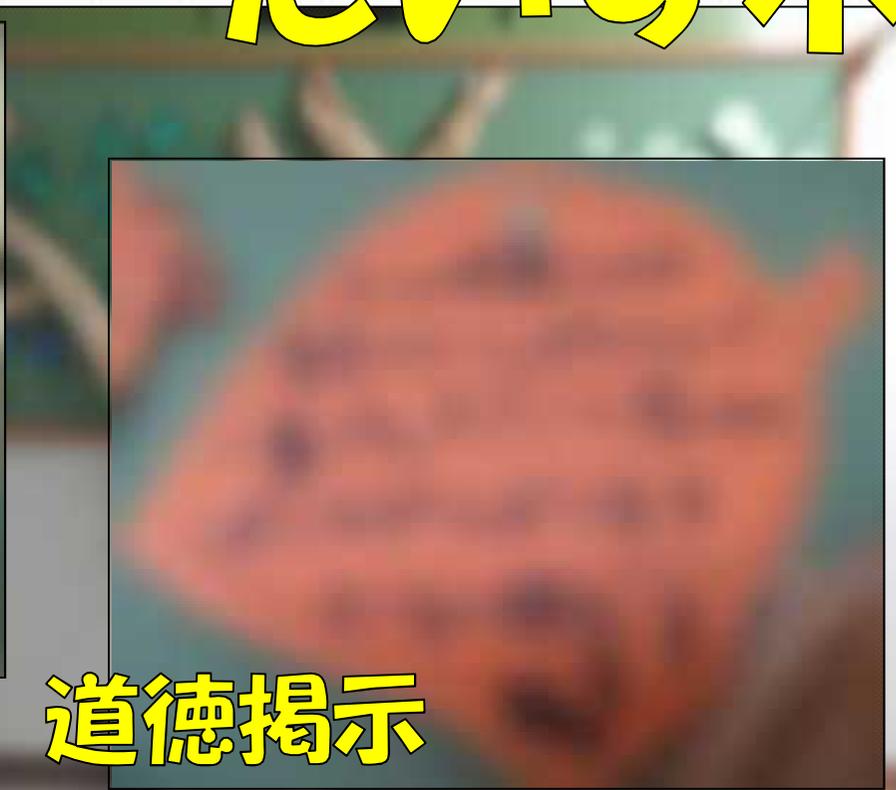
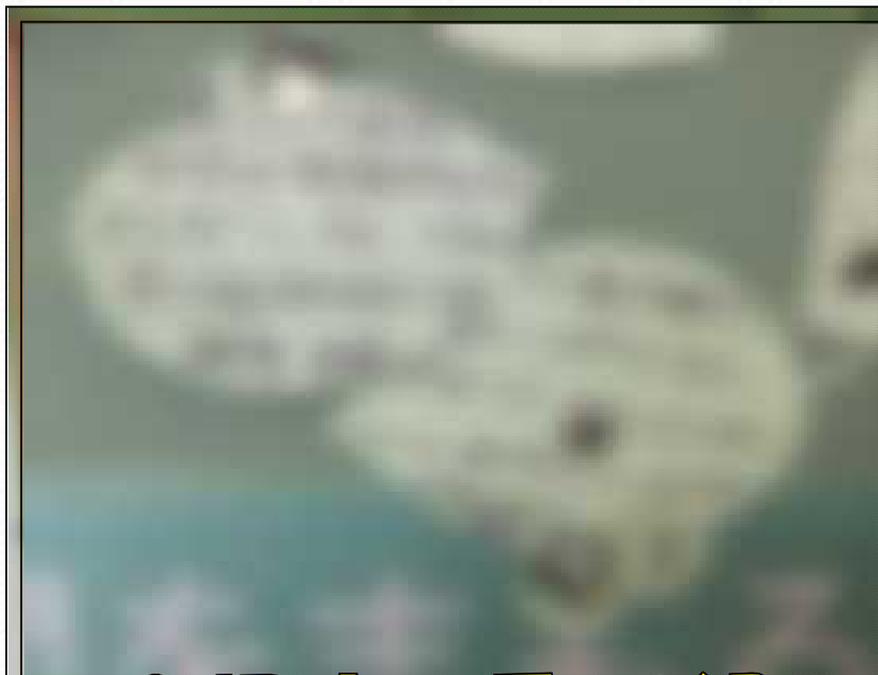
環境整備部は、研究の仮説3を受けて創設された部である。

- 校内の美化
- 道徳教育を意識した環境整備
- 提示資料の整備

## 専門部の取り組み

### 環境整備部

だいはす木



全児童で取り組む 道徳掲示

# 専門部の取り組み

## 環境整備部

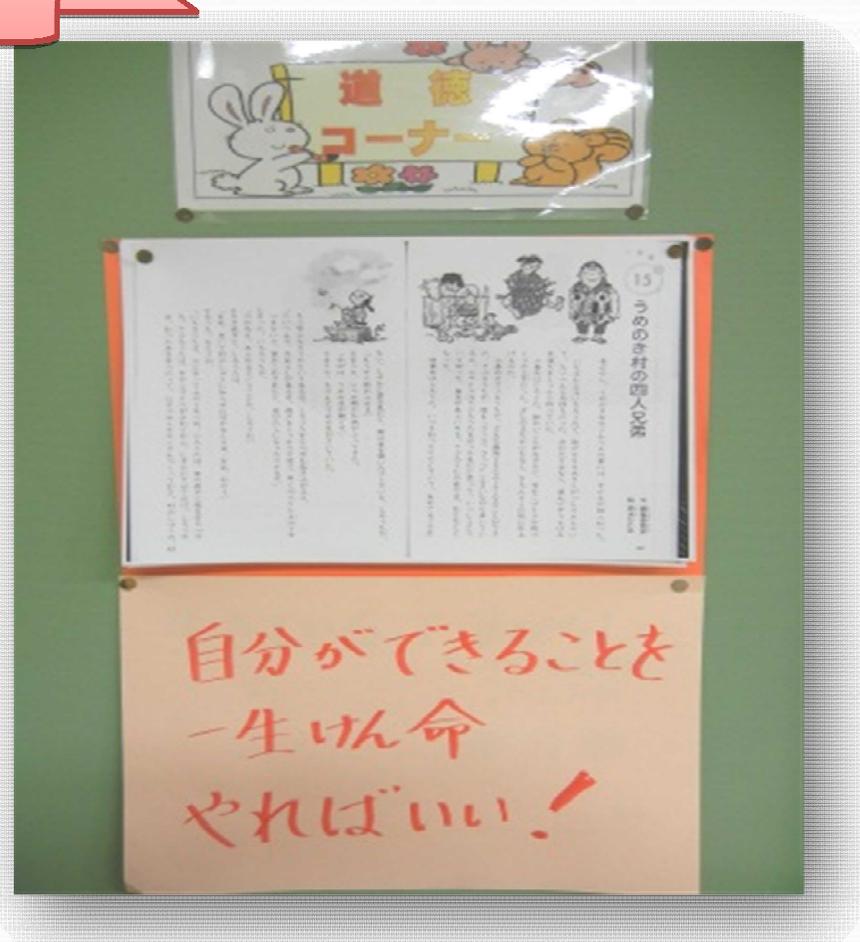




## 専門部の取り組み

### 環境整備部

## 各学級の道徳掲示



## 専門部の取り組み

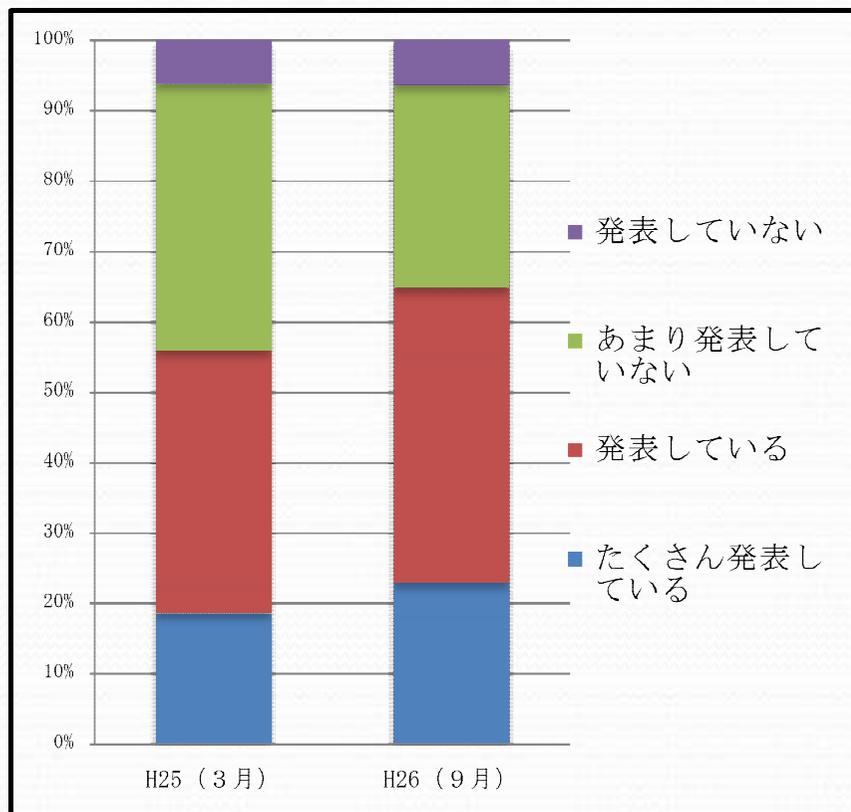
### 環境整備部



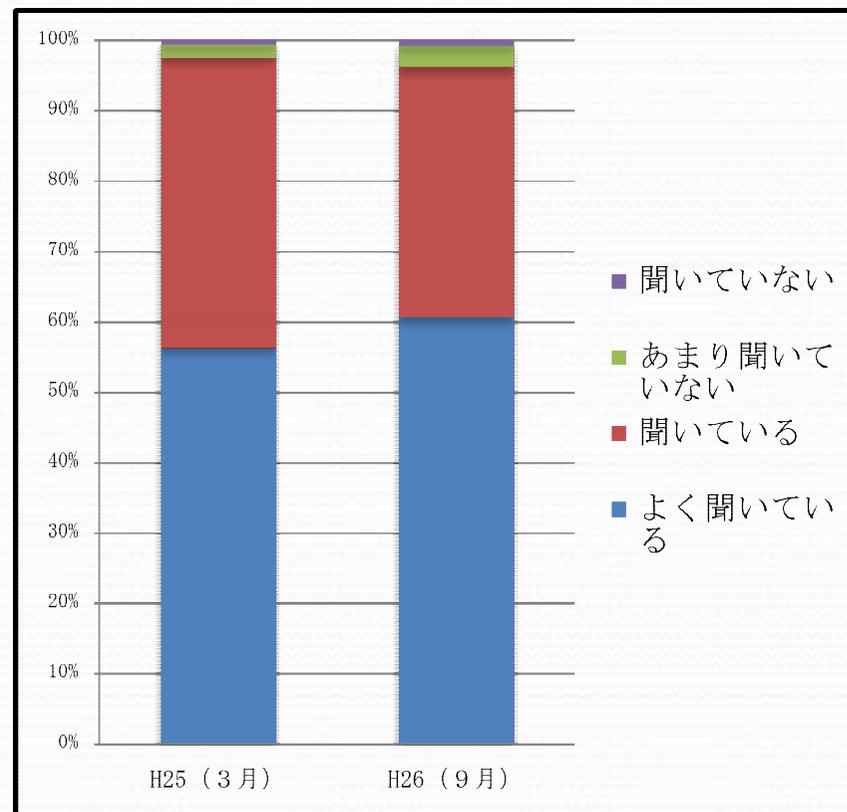
授業での提示用資料の作成・保存

# 5 研究の成果

## 道徳の時間に発表していますか？

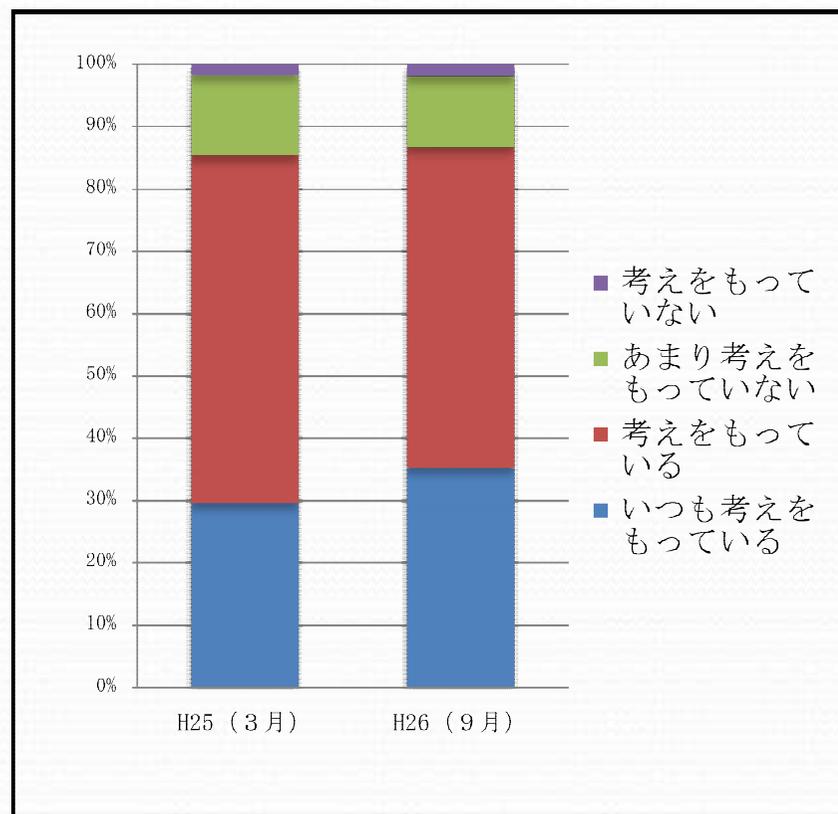


## 道徳の時間にお友達の発表をよく聞いていますか？

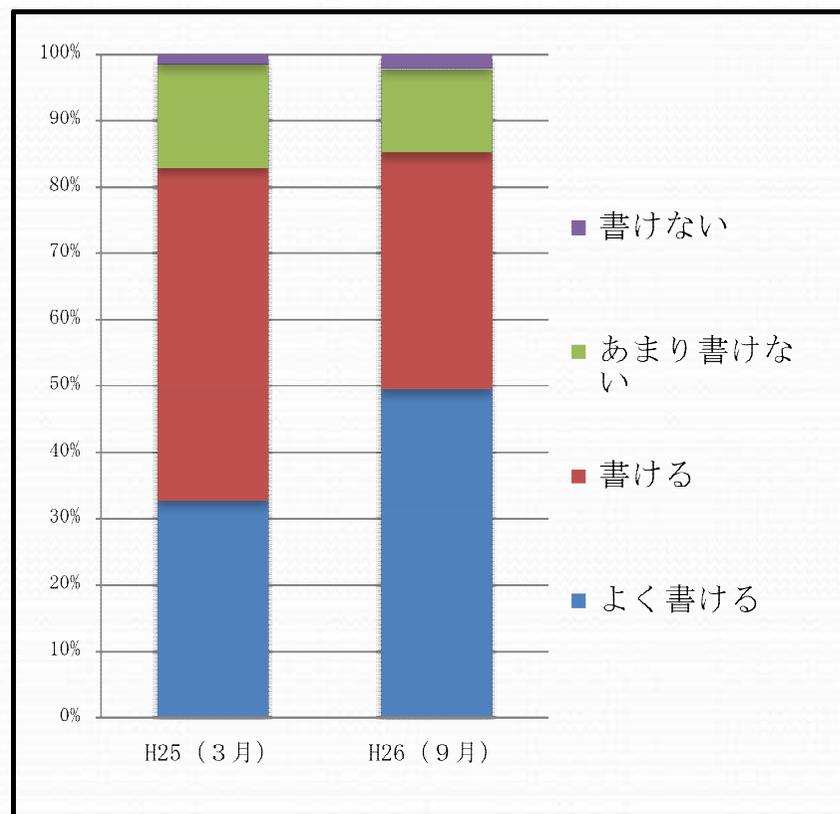


# 5 研究の成果

道徳の時間に自分の考えをもって取り組んでいますか？



自分の考えや想いをワークシートに書くことはできますか？



## 5 研究の成果

児童の記述より（道徳についての感想）

～価値の変容をうかがわせる記述～

友達の言葉を聞いて、「こんな考え  
方があるんだな」と思って、そうそう  
かみえるがる。

4年生

6年生

道徳の時間は、難しくして主人公の気持ちなどを考えるの  
が大変です。だけど考えてみると目線が変わり自分の気持  
ちが変わったりします。そのため相手の立場に立って考  
えることができ、いじめの予防になると思います。

## 5 研究の成果

児童の記述より（道徳についての感想）

～自己の生き方を振り返ることができている記述～

いろいろな自分の生活や生き方をいりかえること  
がおもしろいです。

3年生

6年生

道徳の授業で自分の行動をよく振り返ることができて、よかったと思  
います。他の人の意見がしっかり聞けて楽しく勉強できたと思います。

# 5 研究の成果

## 全国学力・学習状況調査 「児童質問紙より」

質問事項	本校	県	全国
学校のきまりを守っていますか	93.3 %	93.1 %	90.5 %
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	92.1 %	77.8 %	75.1 %
友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	75.3 %	50.4 %	49.5 %
友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか	95.5 %	93.3 %	91.7 %
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	84.2 %	70.0 %	65.9 %

## 5 研究の成果

### 教職員の振り返りより(一部抜粋)

- 教材研究を深めることで、ねらいとする価値を明確にもつことができ、児童の多様な意見を引き出すことができ、主人公の心情を深く考えさせることができた。
- 調査計画部による道徳アンケートにより、児童の道徳的価値がどのような状態にあるかを把握することができた。また、本校の実態に即した年間指導計画を作成し、より児童の実態に合った計画的な道徳の時間を行う体制ができた。
- 環境整備部が授業で提示する資料を整備することで、資料を生かし、毎時間充実した授業を行うことができた。また、校内の掲示を充実させることで、学校生活の中で様々な道徳的価値に触れることができ、児童の道徳的価値を深める一助となった。

## 5 今後の課題

○より多様な価値観が学級で表現され、他者の価値観に触れられるよう、発問の工夫をしていく必要がある。

○今後も児童の実態を把握し、課題を見出し、計画的に指導していく必要がある。

○さらに道徳的価値を深めていき、道徳的実践力を育て、「よりよく生きようとする児童の育成」を図っていきたい。

# よりよく生きようとする 児童の育成

ねらいとする価値を明確にし、  
児童の内面を高めさせていく  
道徳の授業

狭山市立狭山台小学校

**ご静聴**

**ありがとうございました。**

職員一同